

創徳中学校通信



中間テストが行われました！



テスト本番

*粘り強く取り組みました

5月21日(木)、22日(金)に今年度最初の定期テスト(中間テスト)が行われました。1年生にとっては初めての定期テストということもあって、特に緊張した面持ちでテストに臨んでいましたが、3学年とも勉強の成果を発揮しようと粘り強く取り組んでいました。生徒の皆さん、お疲れさまでした。何でも聞いている話だと思いますが、「テストは終わった後が大事」です。テストは理解度を試されていると考えるのではなく、自分がどれだけ学習内容を理解できているかを試す機会だと考えてほしいです。要するに自分の理解度を確認する機会です。「できた」「できなかった」だけで終わるのではなく、しっかり振り返りはできたでしょうか。大切なのは、自分は何が理解できていて、何が理解できていなかったのかを知ることです。それが確認できたら、理解できていなかった問題を解けるように努力しましょう。その積み重ねが本物の力となり、その努力を「する」か「しない」かが今後大きな差となっていきます。

補充学習

*テスト前、2日間、放課後に行われました



きょういくそうだん 教育相談



5月25日(月)～6月12日(金)の期間、主に放課後の時間を利用して「教育相談」を実施しています。普段なかなか話せない内容や悩み事など担任の先生と1対1で話します。悩み事は解決できるものばかりではありませんが、相談することで、気持ちが軽くなったり、解決の糸口が見つかったりすることもあります。悩み事はひとりで抱え込まず、話してみませんか。もちろん、相談できるのは教育相談期間中だけではありませんし、担任の先生だけでもありません。いつでも先生に声をかけてほしいと思います。

地震を想定した避難訓練を行いました！



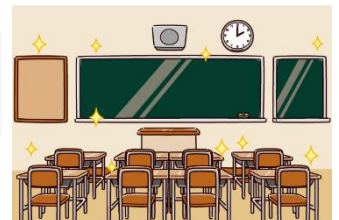
5月22日(金)の中間テスト終了後、地震発生を想定した避難訓練を実施しました。机の下に避難する一時避難を行ったあと、グラウンドへ二次避難を行いました。地震はいつ起こるかわかりません。特にこの地域では南海トラフにおける巨大地震の発生の可能性が高まっているといわれています。巨大地震が発生すれば、想定外の事態も起こります。



日頃から想定外を想定することが求められます。たとえ想定外の事態が起きてもパニックにならず、適切に判断し行動できる対応力を身につけること、そしてその意識を常にもち続けることをこどもたちには期待したいと思います。ご家庭でも、防災についてお子さんとお話していただければと思います。



学びの環境について ～あなたの教室はきれいですか？～



あなたの教室は、床にごみが落ちて、掲示物がはがれかけている、机の列が乱れている、ロッカーの上にもものがあふれている、ロッカーからカバンが床に落ちている、黒板に落書きがある…そんなことはありませんか。人は目に見える情報をすべて無意識に脳が処理しようとするそうです。そして、最初に書いた教室の状況は、みなさんの落ち着きや集中力を奪い、その影響で心の余裕がなくなり知らず知らずのうちにイライラがたまったりするようです。すると、仲間に対する思いやりや優しさがうすれ、仲間への言葉遣いが悪くなったり、態度が雑になったりもします。また、脳のはたらきが低下して勉強にも影響を及ぼすといわれています。逆に教室が整っていると、集中しやすく、脳のはたらきが最大限に生かされます。もちろん、心も落ち着いた状態になりやすく、仲間に対する気遣いや優しさが生まれます。あなたの学校生活の場である教室の環境を整えることは、みんなが安心して過ごせる居心地の良い学びの場をつくることになります。そして、あなたを含めた一人ひとりのちょっとした行動がそれを可能にします。以前もお伝えした通り、今年度の創徳中学校のキーワードはつながりを大切にした「心理的安全性」です。まずは、あなたができることから少しずつ始めてみませんか。一人ひとりのそんな小さな行動が学校を大きく動かす力になるかもしれません。

